



アラモサ～モンテピスタ間、5月より毎日2便の観光鉄道を運行

西部開拓時代そのままの‘旅客/混載貨物列車’で貴重な乗車体験を

100年以上前にアメリカ西部の大動脈として活躍した旅客/混載貨物列車「モンテ・ピスタ・ミックスド」がこのたび復活し、今年5月23日より10月末までコロラド州南部の町アラモサからモンテピスタまでの往復3時間のルートを一日2便で運行を開始します。

今回の運行は2006年にスタートしたコロラド州の観光鉄道復活5ヵ年計画の一環として開始されるもので、アラモサ発の観光鉄道としては先に開通している2ルート（アラモサ⇄アントニート⇄チャマ、アラモサ⇄ラ・ベタ）に続いて3本目のルートとなります。所要時間3時間、原則として毎週水、木、金のみ蒸気機関車、土～火はディーゼル機関車を使用の予定です。

		大人	子供	シニア
	アラモサーモンテピスタ往復	\$12	\$11	\$10
	① 9:30 - 12:30 ② 13:30 - 17:00			
	モンテピスターアラモサ往復	\$12	\$11	\$10
	11:30 - 14:30			

リオグランデ・シーニック鉄道ウェブサイト：<http://riograndescenicrailroad.com/>

スペイン語で木材の「コットンウッド」を意味するアラモサは人口16,000人で美しいサンルイ渓谷に近く、風光明媚な場所として名高いコロラド南部の主要都市のひとつです。コロラド州の成立2年後の1878年には周辺で採れる木材を運ぶ目的で狭軌鉄道のレールが敷かれ、その後10年間にアラモサを拠点として東西南北4方向へのレールが敷かれるなど、当時の狭軌鉄道の一大中心地となりました。



📍 コロラド州について

コロラド州は米国の中でもアメリカ開拓の歴史を色濃く残す州です。年間晴天率300日を誇り、3千メートル級の山々が連なるロッキー山脈国立公園をはじめとする4つの国立公園を擁しており、恵まれた自然の中、冬はスキー、夏はリゾートと米国内外から観光客で賑わっています。又コロラドはトレッキングやハイキングなどアウトドアスポーツ愛好家にファンが多く、人と自然の距離を縮める、不思議な力のあるデスティネーションです。

～ 当リリースに関するお問い合わせ先 ～

コロラド州観光局 日本事務所（アビアレップス・マーケティング・ガーデン株式会社内）

担当: 米田、反町（ソリマチ） TEL: 03-3225-0008 / FAX: 03-5363-1118